

次号予告

特集 広がりゆく企業事例：2025年版

ホテル清掃業務における数理最適化の実践—暗黙知の形式知化と業務効率化—

濱口隆広 ((株)ザイマックスデジタル)
信用スコアリングモデルの高度化に向けた軌跡—迅速な資金供給に向けて—

戸城正浩 ((株)日本政策金融公庫), 尾木研三 (専修大学), 枇々木規雄 (慶應義塾大学)
機械学習を活用した新製品需要予測モデルの開発—需要計画立案業務におけるDX推進事例—

石渡健佑・箕輪映友子 (花王(株))
熟練プランナーに依存しない本船荷役作業計画の自動化に向けた取組事例

森本 陽・古賀祐一 (三菱重工業(株))
数理最適化技術による東海道新幹線車両運用自動作成システムの開発

小泉匡秀・細川一彦 (東海旅客鉄道(株)), 太田有人 (日鉄ソリューションズ(株))
物流倉庫パレタイズシステム向け混載積み付け計画アルゴリズムの開発

小熊祐司・松本拓哉 ((株)IHI), 倉田優志 ((株)IHI物流産業システム)

機関誌バックナンバーのWeb掲載について

機関誌のバックナンバーを学会ホームページに掲載していますのでご活用ください。 <https://orsj.org/corsj-backnumber>
会員限定ページの閲覧に必要なユーザー名とパスワードは、会員マイページに掲載しています。

編集後記

●本号では、「第40–41回待ち行列シンポジウム」において発表された6件の研究を紹介しています。待ち行列理論はオペレーションズ・リサーチの中でも特に歴史のある分野であり、本学会の「待ち行列研究部会」も設立以来50年以上にわたって活動を続け、理論と応用の両面から実社会への貢献を重ねてきました。近年では、センシング技術の進展によりリアルタイムかつ高精度なデータの取得が可能となり、待ち行列理論も実環境に即した動的なサービス最適化や混雑緩和を支援する意思決定ツールとして、さらなる発展が期待されています。
●前回編集後記を執筆してから、早いもので1年半以上が経ちました。当時はまだ幼かったわが子も、最近では

「順番を待つ」ということを少しずつ理解し、公園のすべり台やおもちゃコーナーのレジ前で、自分の番が来るのをじっと待てるようになってきました。思えば、「待つ」という行為は、子どもにとって決して容易なものではなく、日々の経験を通じて少しずつ身につけていくものなのだと、改めて実感させられます。私たち大人にとっては当たり前のように思える「待つこと」も、その背景には秩序を守る姿勢や他者への配慮といった社会性の基礎が含まれており、その奥深さを日常の中で感じるがあります。こうした何気ない日常の光景の中にも、待ち行列理論が扱う本質の一端が静かに息づいているように思います。

(大竹恒平)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 廣津 信義 (順天堂大学)

特集担当編集委員 井家 敦 (神奈川工科大学)

委員 朝日 弓未 (東京理科大学), 飯田 英之介 (日本IBM株式会社), 伊豆永 洋一 (九州大学), 鵜飼 孝盛 (防衛大学校), 大竹 恒平 (上智大学), 加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 鮎川 矩義 (法政大学), 関谷 和之 (成蹊大学), 高野 祐一 (筑波大学), 生田目 崇 (中央大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 本間 裕大 (東京大学), 水野 信也 (順天堂大学), 山本 零 (慶應義塾大学), 吉田 琢史 (株式会社東芝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

令和7年7月号 第70巻 第7号 通巻775号

代表者 山上 伸

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都千代田区岩本町1-13-5 TRUST VALUE 岩本町7F
電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032
<https://orsj.org>

編集人 廣津 信義

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-7-4 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。